



SDGsは豊かな地球を守るため、って大きなテーマでなんだか難しい…
けれどSDGsは経営課題を解決してくれる大切なキーワードなんです！
近くの会社をのぞいて見れば、あれ、これもSDGsなんだ！
小さなことでもまずはひとつ。SDGs、始めてみませんか？

株式会社田村木材 > サステナブルな竹素材でCO₂削減・放置竹林対策



所在地 姫路市花田町小川985-6
代表者 代表取締役 田村 彰朗
TEL 079-253-5151
HP <https://runbirds.jp/>

✓ 木材を加工・納材、小ロット受注にも臨機応変に対応

当社では、建築用資材を中心にトラックボディ材、鉄道枕木等の木材を取り扱っています。ご要望に応じて削る・切る・面取り・穴開けといった加工も施し、小ロットの受注にも対応しています。

SDGsの観点では、ヨーロッパアンバーチというブナ科の広葉樹を加工する際にでる端材を薪としてご提供し、木材を余すことなく利用できるよう取り組んでいます。



✓ 竹＝サステナブルな素材として注目を集める

近年、放置竹林が竹以外の樹木の浸食や土砂災害のリスクから問題視されています。ですがその一方で、竹は地球環境に優しいサステナブルな素材としても注目されています。そこには竹の持つ①CO₂吸収量の多さ、②資材となるまで他の木が20年以上かけて育つところを3～5年で育つ成長スピードの速さ、

③プラスチックに替わる耐久性といった特徴があります。

✓ 竹を集成材・突き板に加工

当社では竹をカット、乾溜（炭化）、小片仕上げ等の工程を経て接着した「集成材」や、それを0.25mmのシート状にスライスした「突き板」を扱っています。竹は他の木材よりも硬く、スライスには高度な技術が求められます。これらは建築資材や、インテリア、自動車のインパネなどに使用されています。



✓ これからは素材や加工技術を生かした商品開発を

お客様から「この木材でこんなことができますか？」とご相談をいただき、そんな使い道があるのか！と驚くことがあります。今後は、これまでいただいたお声を参考にしながら自社の商品開発力を高めていきたいです。